

名称	安全！おいしい！夏休み食品工場見学ツアー 第1弾 パールライス安城工場
日時	平成27年7月29日（水）午後1時30分から4時まで
場所	J Aあいち経済連 米穀部 パールライス 安城工場 （安城市高棚町井荒井3 - 1）
出席者	県内在住の親子13組32名

《イベントの内容》

- （1）工場の概要説明
- （2）工場見学
- （3）手洗い教室
- （4）意見交換会

工場概要説明及び工場見学

J Aあいち経済連や、パールライス安城工場について説明していただきました。



参加者全員で写真撮影をしたのち、クイズを交えながらの工場見学スタート。

いろいろなお米がありますね。倒れにくい短い丈の稲などがありましたよ。



ご飯茶碗1杯に、お米が何粒はいつているかな??（正解 約3400粒）など、お米に関する豆知識がいっぱい。



安全な無洗米の秘密もわかりましたよ。
欠けてしまったお米から「ライスビーズ」
を作って、それでお米を洗います。
お米を無駄にせず安全な無洗米ができま
すね。



お米を作っている「あぐり父さん」も登
場！



パールライス安城工場では、精米する途
中に異物除去の工程が13もあるそうで
す。
なんとその工程数は日本一！
安心してお米を食べられますね。



お米の搬入から、精米、出荷までの流れを見学しました。

手洗い教室



まずは食中毒について勉強しました。
食中毒を予防するためにしっかり手を洗いましょう。



汚れに見立てたブラックライトに反応するローションを塗って、手を洗い、ブラックライトに当てて光る部分（洗い残し部分）を見つけました。
きれいになるまで何度も洗って挑戦してくれた方もたくさん！



意見交換会で質問することによって、さらに工場の実践に関する知識を深めました。

.....

<参加者の声 抜粋>

○保護者の方から

- 個人では体験できないことを体験できてよいと思いました。
- 見えない所で、いろいろな事を行っていることを改めて知りました。こういうたえない努力が日本の良い所だと思います。
- 異物除去のために様々な工程をしていることを知り、安心しました。製造者だけではやる事が限られているので、行政も安心のためにとりこんで欲しいと思いました。
- 安心してお米が食べられるのは、製造者さん達のおかげだとよくわかりました。
- 今まで無洗米に対して、かなり抵抗があり購入を控えていたり、無洗米をもらっても、心配で洗って食べていましたが、今回のツアーに参加し安心感がかなり高まりました。
- 身近な『米』をテーマにとり上げたのは良かったです。親の方が学んだことが多かった気がします。
- 衛生管理がしっかり行われている事がわかりました。消費者の私たちも気をつけるべき事をわかりやすく教えて頂いてよい勉強になりました。
- 手洗いについての体験が楽しかった。
- 大きな工場でお米が精米されていることがわかり、お米の種類も袋のデザインもたくさんあるのでおもしろかったです。

○お子さんから

- せいけつに気をつけていることがよくわかりました。
- お米のとぎ汁は、海や川をよごす原因のひとつにもなると聞いて、とぎ汁を野菜や花の水やりに使ったらいいなと思いました。
- ロボットがななめにならずに積み上げるのがびっくりした。67人も働いているのがびっくりしました。10tトラックが1日に16~18台が工場に来るのがびっくりしました。
- もっとこめのなまえをしりたい。へんなものはいっているかちゃんとかくにんしててがん

ばってた。

- 楽しかった。何をやってるか分かったから。
- えいそうで見たお米をかるさぎょうをしたいです。むせん米を食べたい！！
- 手をあらって光でてらしたら、つめのところがとても、きたなかったから、これからは、つめをいしきして、あらいたいと思います。勉強になりました。
- 私達が食べているお米は、ここパールライス工場で作って、私達のところにくるんだと思いました。13回、しらべて虫とかとっていると知ってびっくりしました。

参加者の方々、パールライス安城工場の方々、御協力ありがとうございました。